

硬式野球部ニュース

第35回日本選手権関東代表決定戦
速報!!!

東京ガス vs 鷺宮製作所
於：越谷市民球場 10月15日

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東京ガス	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
鷺宮製作所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

本塁打： 3塁打： 2塁打：久保田
バッテリー：木村—松田

代打久保田決勝打！！木村2試合連続完封！！

日本選手権出場をかけた、負けられない試合。先発を任されたのは、初戦で完封勝利を収めている木村。木村は、初回1死からヒットを許すものの、次打者をきっちりダブルプレーに打ち取り、まずまずの立ち上がりを見せる。先制点をあげ、試合を優位に進めたい打線は、初回からランナーを出すものの、走塁ミスなどで、得点圏にランナーを進めることができない。2回以降、木村はリズムのいい投球で、連打を許さず、3回の2死1・2塁のピンチも後続をきっちり打ち取り、味方の援護を待つ。チャンスを迎えたのは、5回。山内が四球で出塁すると、次の山口の打球が相手守備陣のエラーを誘い、無死1・2塁と先制のチャンスを迎える。しかし、後続が進塁させることが出来ず、2死1・2塁となり、打席には松田。松田は、しぶとく四球を選び、2死ながら満塁のチャンスを作る。しかし、あと1本が出ず、先制点を奪えない。嫌な雰囲気になりかけるが、木村はリズムを乱すことなく、安定したピッチングを展開。味方のエラーにも動じることなく、得点を与えない。両先発投手が好投を続け、0-0のまま迎えた9回。先頭の藤井がヒットで出塁。ここで代打久保田。久保田は追い込まれながらも、ライト線へ2塁打をはなつと、1塁ランナーの藤井が一気に生還。9回にして、1点のリードを奪う。9回裏、木村は、1死から四球を許すものの、後続を連続三振で締め、ゲームセット。終わってみれば、木村は、3安打完封。初戦に続き3塁を踏ませない快投で、日本選手権出場に望みをつなげた！

打撃成績					投手成績						
		打席	打数	安打	打点		投球回	被安打	四死球	自責点	
1	4	濱田 (東京お客さまC)	4	4	1	0	木村 首都圏東・東部NC	9	3	3	
2	6	藤井 (首都圏西・総務)	4	3	1	0					
3	7	菅 (中央お客さまS進部)	3	3	0	0					
	H	久保田 (東部営計部)	1	1	1	1					
	7	黒田 (神奈川お客さまC)	0	0	0	0					
4	3	山内 (神奈川お客さまC)	4	3	1	0					
5	D	山口 (神奈川営計部)	4	4	0	0					
6	5	鮫島 (東京お客さまC)	3	3	1	0					
7	9	佐藤俊 (神奈川お客C)	3	3	0	0					
8	2	松田 (神奈川お客さまC)	3	2	0	0					
9	8	天野 (都市開発)	3	3	0	0					
合計			32	29	5	1	合計	9	3	3	0

次戦の予定：日本選手権関東代表決定戦
10月16日(木) vs NTT東日本 11 : 00
～ 於：越谷市民球場